

# 玉名市都市計画マスタープラン改定のポイント

平成 26 年 3 月に策定した「玉名市都市計画マスタープラン」の改定を行います。  
改定の主なポイントは次の 4 つです。

## ポイント1 各拠点の形成やネットワークの確保による 持続可能な都市づくりを進めます

今後も人口減少や、中心市街地の人口密度低下によるまちなかの賑わい衰退が懸念されるため、各地域のコミュニティを支える拠点形成や、中心市街地とそれぞれの拠点とを結ぶネットワークの形成・強化が重要です。

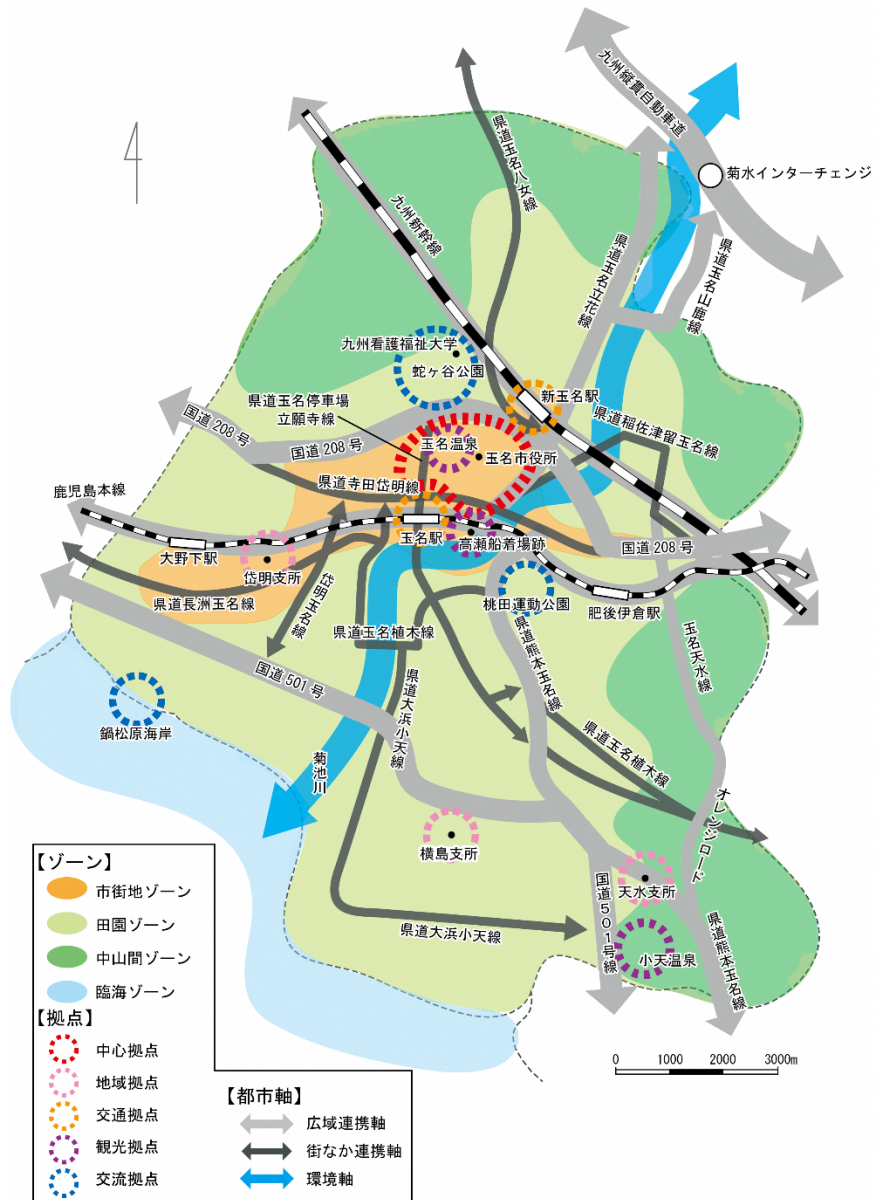
そのような考えから、拠点性の向上やネットワークの形成・強化に向けた取組を通じ、市全体が一体となり、持続可能な都市づくりを推進します。

### ○各拠点の形成に向けた取組の推進

都市機能利便性の高いエリアへの人口集積や、土地の有効利用の推進、ウォーカブルなまちづくりの推進等を通じた拠点性の向上を図ります。

### ○ネットワークの確保

交通インフラの整備等を通じた、市街地とそれぞれの拠点や、拠点間を結ぶネットワークを確保します。



# 玉名市都市計画マスタープラン改定のポイント

## ポイント2 都市施設やインフラの整備、防災強化等による、安全で暮らしやすい都市づくりを進めます

住み続けられる都市の実現を支える基本的な事項として、安全・安心で、暮らしやすい都市づくりが、すべての市民生活の基本であるとともに行政に課せられた最重要課題であると考えます。

そのような考えから、計画的な都市施設やインフラの整備・維持管理、公共交通の利便性向上、防災対策の強化、老朽住宅の更新や空き家の有効活用などを通じ、暮らしやすい都市づくりを推進します。

### ○計画的な都市施設、インフラの整備・維持管理

長寿命化をベースとした公園・緑地の整備、水道・下水道設備等の計画的なメンテナンスや日常管理の実施、幹線道路や生活道の整備等を通じて、住みやすい地域の実現に努めます。

### ○公共交通の利便性向上

市内全域で高齢化率が上昇していくことを見据え、市民の生活の足を確保するために、公共交通の利便性向上に向けた取組の推進に努めます。

### ○防災対策の推進

治水・治山などの防災対策強化、避難所・避難路の整備、防災情報の周知体制の強化等、防災対策の強化・推進に努めます。

### ○老朽住宅の更新や空き家の有効活用

老朽住宅の更新や空き家の有効活用等に努めます。

## ポイント3 地域資源を活用した産業の育成や雇用の創出、観光振興の基盤となる都市づくりを進めます

持続可能な都市づくりの実現には、農水産業の振興や、6次産業化の推進、企業誘致等による雇用の創出や、観光振興による賑わいづくりを図っていくことが重要です。

そのような考えから、地域資源を活用した産業の育成や雇用の創出、既存の観光施設を有効活用する等の観光振興を推進します。

### ○地域産業を活用した産業の育成や雇用の創出

農水産業の振興や、6次産業化の推進、工業団地等の整備による新たな企業立地の推進等を通じ、産業の育成や、雇用の創出に努めます。

### ○観光振興

時代のトレンドや社会情勢の変化等を踏まえた、既存の観光施設の有効活用や活性化を通じ、観光施設の利用者数の増加に努めます。

## ポイント4 豊かな自然環境の維持・管理を進めます

本市は、有明海、菊池川、小岱山、金峰山系の山々などの豊かな自然に恵まれ、それらは住む人々により育まれてきました。今後も、地域に誇りを持ち、自然への思いやりを大切にし、豊かな自然環境をしっかりと後世に受け継いでいくことが重要です。

そのような考えから、引き続き、自然環境の維持・管理を推進します。

### ○豊かな自然環境の維持・管理

小岱山、金峰山系の山々、菊池川、有明海などの豊かな自然環境の維持・管理に努めます。